

笠岡市認知症サポーター養成講座開催にあたって 新型コロナ感染防止にあたっての留意事項

令和2年7月から笠岡市では新型コロナ感染防止策として、以下の点に留意しながら、認知症サポーター養成講座を開催します。

◆受講者（個人）へのお願い

- 風邪症状など体調不良がある場合は参加を見合わせる
- マスクを着用する
- 開催前・開催後に手洗いを行う
- 人と人の距離（1～2m）を確保する
- 近距離での会話・大声・接触は控える

◆申込団体として留意して頂くこと

- 手指消毒設備を設置する
- 室内の換気（概ね30分ごと）を定期的に行う
- 参加者名簿（氏名・連絡先）を作成（感染対策の観点から）
- 申込時に、会場の広さに応じて参加人数を制限（収容人数の半数が目安）
- 上記「受講者（個人）へのお願い」の徹底

◆認知症サポーター養成講座開催にあたって

- ◎「三つの密」を避け、基本的な感染対策を行う
 - ・人と人との接触を減らす為に、GW・寸劇を行わず、講義形式で実施
 - ・講師役のキャラバンメイトも少人数とする

※三つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間）・②密集場所（多くの人が密集している）
・③密接場所（互いに手を伸ばしたら届く距離で会話や発生が行われる）の事です。